

2013

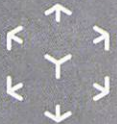
2/1

February
No.176

市報 やまぐち

Web サイト <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>

e-mail koho@city.yamaguchi.lg.jp



「アートと環境の未来・山口」
YCAM 10周年記念祭

「キッズワークショップカーニバル in いしのまき」
参加報告 P.2

平成23年度決算報告

P.4

一緒に目指そう!なでしこジャパン!!
「ガールズサッカーフェスティバル 2012 山口 in きらら」



山口情報芸術センター [YCAM]

2012年11月3日・4日

東日本大震災復興支援プロジェクト

「キッズワークショップカーニバル in いしのまき」参加報告

KIDS DESIGN AWARD 2012

最優秀賞受賞「感覚アスレチック」を実施

■問い合わせ 市文化政策課 (☎ 083-934-2717)



4つのYCAMオリジナルワークショップ
キッズデザイン賞最優秀賞受賞!

昨年7月、山口情報芸術センター(YCAM)は第6回キッズデザイン賞の最優秀賞(経済産業大臣賞)を受賞しました。



キッズデザイン賞は、子どもを産み育てやすい生活環境の実現や子どもの安心・安全と健やかな成長発達に繋がる生活環境の創出を目指すもので、子どもの視点・目線を持った良質な商品や施設、プログラムなどを募集し、7つの部門ごとに顕彰を行っています。

YCAMは、「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン」の「リテラシー部門」(子どもの知識の取得や学びを支援する製品、施設等)に教育普及事業として開発したオリジナルワークショップの中の4つの作品を応募した結果、入賞した250点の中で最も優れた作品として受賞しました。

目覚める身体感覚。 文句なしの一番人気!

感覚アスレチックは、空間の中にさまざまななちで張り巡らされたゴムを避けながら動くことで、「自分のカラダを知る」「空間と踊る」という考え方に触れるワークショップです。会

**キッズデザイン賞最優秀賞受賞が発端
復興支援ワークショップに参加**
YCAMのオリジナルワークショップがキッズデザイン賞2012の最優秀賞を受賞したことから、キッズデザイン協議会から東日本大震災の被災地(石巻市)での子ども向けイベントに招聘され、未だ被災の跡が残る石巻市内の大街道小学校体育館で、地元子どもたちに向けて受賞ワークショップのひとつ「感覚アスレチック」を実施してきました。

残る傷跡と見据える未来

現地では、大街道小学校の教頭先生と石巻市教育委員会生涯学習課の坂本忠厚さんに被災後の石巻市の状況についてお話を伺う事ができました。ワークショップ会場となった大街道小学校の体育館も津波で浸水し学校職員や児童、ボランティアの方々の長い修復作業により復旧したそうです。



ワークショップって何ですか？

ワークショップとは参加者が自発的に考え、体験を通じてモノコトを探求していく「学びと創造」の場です。知識を伝えることに偏った講義スタイルでは伝わりにくい感覚的な要素を、実際に手や体を動かして理解していきます。



また先生（教える）と生徒（教えられる）という立場ではなくファシリテーターとよばれる司会進行役が、参加者全員と対話しながら進めていくことも特徴と言えます。

YCAMでは開館以来、独自のメディアワークショップ開発に取り組み、高い評価を得てきました。

良質なコンテンツ盛りだくさんの記念イベント



「アートと環境の未来・山口 YCAM 10周年記念祭」 2013年7月から はじまります！

今回ご紹介したオリジナルワークショップのように、記念祭では、全国的に評価を受け、広がりを見せ、さらに進化したYCAMの良質なコンテンツをお見せします!!
詳細は、YCAMからどんどん発信していきますが、市民の皆さんには、今後も市報等で積極的にお伝えしていきます。

中央公園に出現!

さらに進化して登場! 新しい「コロガル公園」 屋外メディア公園「コロガルパビリオン」

2012年夏、YCAMのスタジオBに登場し、全国からたくさん子どもたちが訪れた大人気展示「コロガル公園」が10周年記念祭では中央公園に再登場!

この公園は子どもたちのアイデア次第でコロコロと環境を変えることができる、まさに自分たちで「創る公園」です。たくさんアイデアお待ちしています!



昨年のワークショップの様子



キッズデザイン賞受賞 その他ワークショップ

walking around surround (ウォーキング・アROUND・サラウンド)



独自に開発したワイヤレススピーカーを使って、時間と空間の構成 = 作曲をおこなうワークショップです。日常生活で意識する機会が少ない「音の聞こえ方」や「空間の鳴り方」について体験的に学習できます。

Eye2Eye (アイ・トゥ・アイ)



視線だけでコンピューターを操作する技術「視線入力技術」を使って、さまざまなゲームをおこなうワークショップです。視線の特徴や、その背景にある心理作用について、体験を通じて理解することができます。

ケータイ・スパイ・大作戦



携帯電話のカメラ機能を使った「鬼ごっこ」と、そのルールづくりを通じてネットワーク社会におけるマナーやルールを学ぶワークショップです。高度情報化社会における、公平や安全の在り方について楽しく遊びながら思考を深めることができます。

参加者の多くは実際に震災を経験していて、今もなお避難所で生活を送っている子どももいました。しかし「被災」というネガティブなイメージを全く感じさせない彼らの笑顔とパワーに「石巻の未来」への可能性を強く感じました。



子どものパワーに圧倒

「10周年記念祭でも体験できます。ぜひ来てください!」



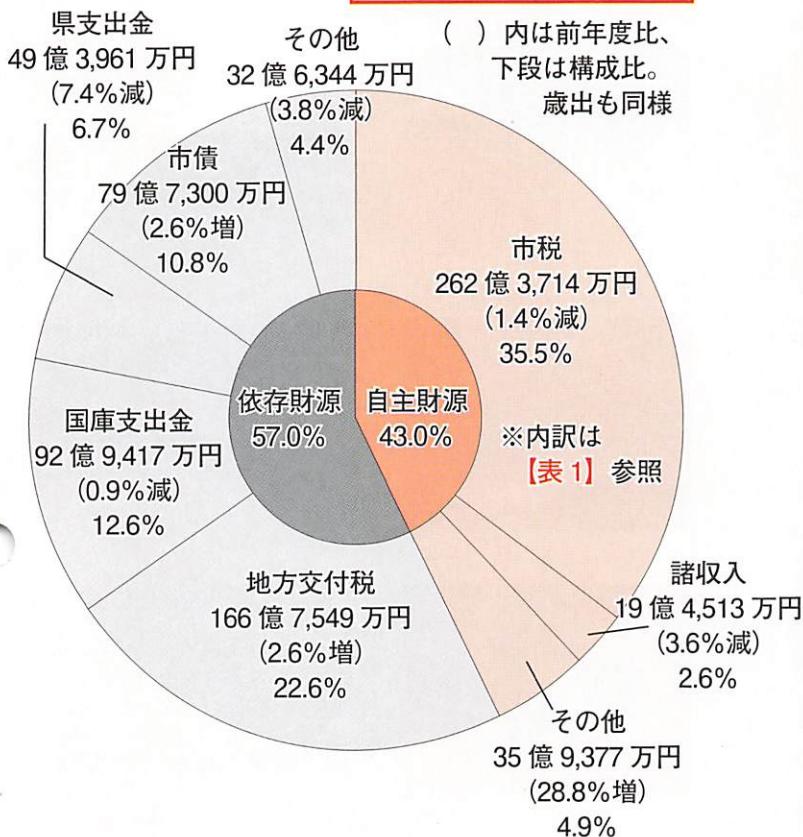
レポート：菅沼 聖
(YCAM 教育普及スタッフ)

求められる屋内公園、遊具
2012年夏に当館で展示した屋内メディア公園「コロガル公園」や今回実施した「感覚アスレチック」は污染の心配のない屋内でもいきり身体を動かせます。また山口市内の方からも「被災地へコロガル公園を」という問い合わせも多く、今後の展開を検討していきたいと思えます。

平成23年度の決算が、昨年12月の平成24年第7回市議会定例会（10ページ参照）で認定されました。そこで、平成23年度の歳入歳出の実績について、市民1人当たりにつき換えてお知らせします。 ■問い合わせ 市財政課（☎083・934・2750）
※市民1人当たりの換算額は、平成24年3月31日現在の人口19万5266人を基に算出

一般会計歳入総額

739億2,175万円
前年度比0.5%増



市民1人当たり換算すると

37万8,569円

【内訳】

市が自ら調達できる収入
(自主財源)

16万2,731円

市税 13万4,366円

諸収入

預金利子や市が融資した貸付金の返済金など

9,961円

その他(分担金、負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金)

1万8,404円

国や県を経由する収入
(依存財源)

21万5,838円

地方交付税

市町村間の財源の均衡を図るため、国が交付するお金

8万5,399円

市債 市の借金

4万832円

国庫支出金 一定の事業について、国が負担するお金

4万7,598円

県支出金 一定の事業について、県が負担するお金

2万5,297円

その他(地方譲与税、交付金等)

1万6,712円

【表1】市税の内訳

税目	平成23年度決算額	市民1人当たり金額	構成比	前年度比
個人市民税	90億4,641万円	4万6,328円	34.5%	△1.5%
法人市民税	25億8,263万円	1万3,226円	9.8%	△2.4%
固定資産税	113億3,088万円	5万8,028円	43.2%	△0.4%
軽自動車税	4億384万円	2,068円	1.5%	1.1%
たばこ税	11億9,671万円	6,129円	4.6%	14.7%
鉱産税	4万円	0円	0.0%	0.0%
入湯税	9,994万円	512円	0.4%	33.1%
都市計画税	15億7,669万円	8,075円	6.0%	△16.1%
合計	262億3,714万円	13万4,366円	100.0%	△1.4%

一般会計

一般会計とは、市税などを主な財源に、道路・公園の建設や福祉、教育など、まちづくりに関する事業を行うための中心的な会計です。

【歳入0.5%増、歳出0.8%増、実質赤字約7億円】

平成23年度の決算額は、対前年度伸び率が歳入0.5%の増、歳出0.8%の増となりました。

平成23年度当初予算額は754億8000万円、決算額は歳入が739億2175万円、歳出が727億7854万円となりました。歳入から歳出を差し引いた11億4321万円から、平成24年度へ繰り越した3億9084万円を差し引いた7億5237万円が、実質的な赤字となりました。

歳入

【市税4億円減、市債2億円増】

市税は景気停滞による法人市民税の減や、固定資産税の減により前年度に比べ約4億円減の262億3714万円になりました。

地方交付税は子育て支援サービス推進事業費の創設により約4億円増の166億7549万円に、国庫支出金は地域活性化臨時交付金の減により約8千万円の減となる92億9417万円

市民 1 人当りに換算すると

37 万 2,715 円

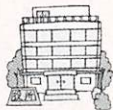
【内訳】



民生費

児童、高齢者、社会全体の福祉のために

10 万 9,932 円



総務費

市の運営や地域の振興のために

6 万 3,001 円



土木費

道路や公園の整備などのために

4 万 5,436 円



教育費

学校、社会教育のために

3 万 3,775 円



衛生費

生活環境の充実のために

2 万 7,238 円



農林水産業費

農林水産業の振興のために

1 万 2,504 円



公債費

市債の償還のために

5 万 3,368 円

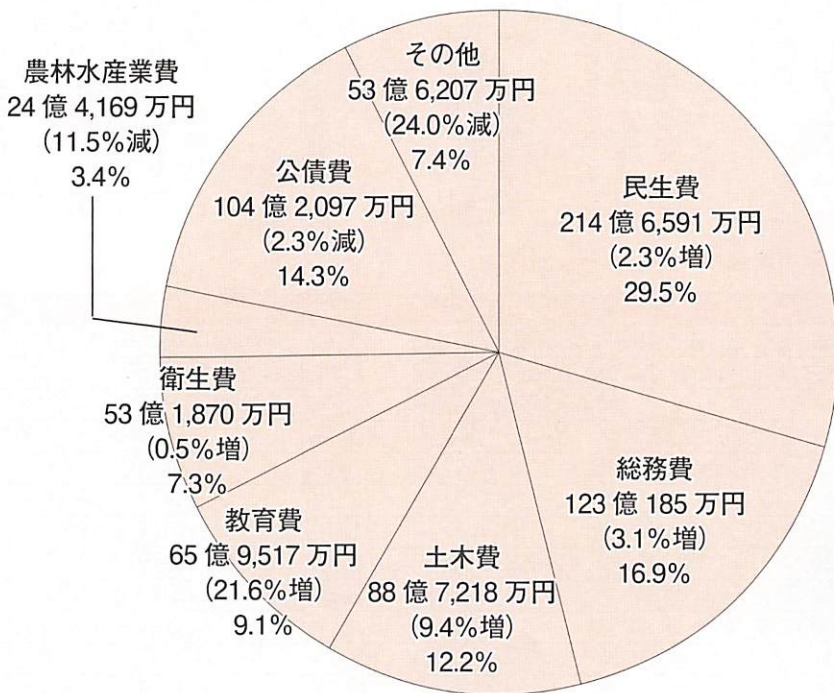
その他

議会費、消防費、商工費 など

2 万 7,461 円

一般会計歳出総額

727 億 7,854 万円
前年度比 0.8% 増



【表 2】市債の状況

区分	平成 23 年度末 現在高	市民 1 人当たり 現在高
一般会計	862 億 8,187 万円	44 万 1,868 円
特別会計	63 億 5,938 万円	3 万 2,568 円
合計	926 億 4,125 万円	47 万 4,436 円
3 月末現在高 に対する利息	100 億 5,819 万円	5 万 1,510 円

※利息については、利率見直し等により変動します。

歳出

【繰り上げ償還による市債償還額は着実に減少】

総務費は、地域交流センターの整備事業費の増などにより、前年度と比べ約 4 億円増の 123 億 185 万円になりました。

民生費は、生活保護費の増などにより、前年度と比べ約 5 億円増の 214 億 6591 万円になりました。

教育費は学校施設等耐震事業費の増により、前年度と比べ約 12 億円増の 65 億 9517 万円になりました。

このほか、公債費は市債の公的資金補償金免除繰上償還※の実施などにより償還額は着実に減少しており、決算額は前年度と比べ約 2 億円減の 104 億 2097 万円になりました。

※今後、貸し手に支払う予定であった利子相当額に対する補償金の支払いが免除される繰り上げ償還の制度を利用し、後年度の利子負担を大幅に軽減しています。

平成 23 年度市税の決算内訳は【表 1】の通りです。

平成 23 年度末の市債（借金）の状況は【表 2】の通りです。

また、市債は普通建設事業費の増などにより約 2 億円増の 79 億 7300 万円になりました。

になりました。

総合計画の8つの政策に沿ってお伝えします。

- ① 支えあい健やかな暮らしのできるまち
乳幼児医療費助成制度の所得制限を見直し、制度の拡充に努めました。
- ② いきいきと子どもが育ち、人がよりよくなるまち、文化をはぐくむまち
人材バンク「やまぐち路傍塾」を開設し、地域ぐるみの子育て支援を推進しました。
- ③ 安心・安全な暮らしのできるまち
制度の見直しにより、防犯灯増設、LED化を促進しました。
- ④ 自然環境と調和した暮らしのできるまち
市独自の補助制度により、太陽光発電設備の普及促進を図りました。
- ⑤ 機能的な都市基盤が整い、発展していくまち
新山口駅ターミナルパーク整備事業では、南北自由通路および橋上駅舎の整備に着手しました。
- ⑥ 市民生活を支え、地域の活力を生む産業のまち
住宅リフォーム費用の10%を共通商品券により助成し、地域経済の活性化を図りました。
- ⑦ ともに力をあわせてつくるまち
「地域づくり交付金」の拡充により、「やまぐち式協働のまちづくり」の推進、強化を図りました。
- ⑧ 市民の信頼に応える行政経営
「後期まちづくり計画」の策定に向けた取り組みを行いました。

【表3】特別会計歳入歳出決算概要

区分	歳入決算額	前年度比	歳出決算額	前年度比	1人当たり歳出金額
国民健康保険	185億6,365万円	4.3%	185億6,002万円	4.8%	9万5,050円
後期高齢者医療	23億3,938万円	2.1%	23億2,271万円	2.4%	1万1,895円
介護保険	138億3,643万円	2.7%	137億9,312万円	3.2%	7万637円
介護サービス事業	6,101万円	△40.4%	5,691万円	△41.7%	291円
土地取得事業	8,114万円	△0.8%	8,114万円	△0.8%	416円
駐車場事業	5,973万円	17.3%	3,802万円	△23.6%	195円
小郡駅前第三土地区画整理事業	9,349万円	△81.0%	9,349万円	△81.0%	479円
簡易水道事業	2億3,668万円	△13.7%	2億3,668万円	△13.7%	1,212円
農業集落排水事業	4億4,669万円	△53.3%	4億4,669万円	△53.3%	2,288円
漁業集落排水事業	1,486万円	4.7%	1,486万円	4.7%	76円
地域下水道事業	458万円	△3.4%	458万円	△3.4%	23円
国民宿舎	3,203万円	6.2%	3,203万円	6.2%	164円
特別林野	831万円	△23.1%	675万円	△31.4%	35円
合計	357億7,798万円	0.5%	356億8,700万円	1.0%	18万2,761円

特別会計は、国民健康保険や介護保険など、特定の目的のため事業を行う場合に、保険料など特定の収入をその支出に充てるため、一般会計と区別して経理するものです。

平成23年度特別会計の歳入歳出決算は「表3」の通りです。

特別会計

山口市の財務諸表への取り組み状況について

従来为国や地方公共団体の会計制度は単式簿記・現金主義といわれるもので、現金の出し入れが分かりやすい反面、これまでに形成してきた資産の状況（ストック情報）や、行政サービスを提供するために必要としたコストの状況（コスト情報）を表すことができませんでした。

そこで、本市では「貸借対照表」「行政コスト計算書」「純資産変動計算書」「資金収支計算書」の財務書類を作成し、「ストック情報」や「コスト情報」がわかるように公表しています。

例えば「貸借対照表」からは、本市が整備してきた建物や公園、道路等の社会資本の状況やこれらを形成するために借り入れた負債の状況など（ストック情報）が把握できます。

※財務書類等の詳細については、市ウェブサイト（表紙参照）または、各総合支所情報コーナー等でご覧いただけます。

貸借対照表

平成23年度決算（普通会計ベース）

将来の世代へ引き継ぐ資産



公共資産 2,658 億円
公園・道路・学校・救急車など

+



投資等 233 億円
出資・基金など

+



流動資産 78 億円
現金や1年以内に現金化できる資産

資産合計 2,969 億円

将来の世代が負担するお金



固定負債 910 億円
市債・退職手当引当金など、翌々年度以降に支払う予定のお金

流動負債 102 億円
翌年度に支払う予定のお金

+

これまでの世代が既に負担したお金



純資産 1,957 億円
将来の世代が負担することなく引き継ぐことができる資産

負債・純資産合計 2,969 億円

市の財政ってどうなってるの？

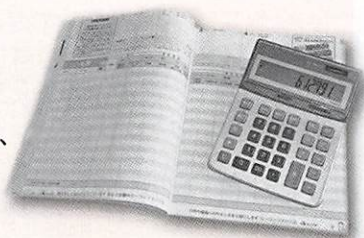
山口市の台所事情 ~家計の1カ月分に例えると~

平成 23 年度決算を分かりやすくするために、山口家（サラリーマンのお父さん、パート勤めのお母さん、2 人の子ども）の家計に置き換えて考えてみましょう。

1 カ月分の金額は、平成 23 年度普通会計（※）の決算額の 1 万分の 1 を 12 カ月で割って算出し、千円単位で四捨五入。（）内は平成 23 年度決算額。

※普通会計とは、地方公共団体間の財政比較のため、地方財政統計上で統一的に用いられている会計区分です。

山口市の普通会計には、一般会計、土地取得事業特別会計、地域下水道事業特別会計、特別林野特別会計、小郡駅前第三土地区画整理事業特別会計（一部）が含まれます。



収入	支出
給料 21 万 9,000 円 ① (市税 262 億 3,714 万円)	食費・税金・社会保険料 11 万 3,000 円 a (人件費 135 億 378 万円)
家賃収入 3 万円 ② (使用料・手数料等 36 億 4,270 万円)	医療費・養育費 10 万 5,000 円 b (扶助費 126 億 5,257 万円)
パート収入 3 万 2,000 円 ③ (地方譲与税、交付金 38 億 6,069 万円)	光熱水費・電話代等 7 万 6,000 円 c (物件費 91 億 1,560 万円)
親などからの協力・援助 28 万 1,000 円 ④ (地方交付税、臨時財政対策債、国・県支出金等 337 億 1,090 万円)	子どもへの仕送り 5 万 2,000 円 d (繰出金 62 億 6,155 万円)
貯金の利子 1,000 円 (財産収入 1 億 2,819 万円)	町内会費、サークルや会合の会費 6 万 2,000 円 e (補助費等 74 億 2,177 万円)
自宅増改築等のための借入れ 4 万 6,000 円 (市債〈臨時財政対策債を除く〉55 億 7,300 万円)	ローンの返済 8 万 8,000 円 f (公債費 105 億 5,246 万円)
貯金の取り崩し 7,000 円 (基金繰入金 7 億 7,619 万円)	自宅・借家の増改築、家電購入等 10 万円 (普通建設事業費、維持補修費等 120 億 2,511 万円)
	貯金 1 万円 (積立金 12 億 5,119 万円)
収入合計 61 万 6,000 円 (合計 739 億 2,881 万円)	支出合計 60 万 6,000 円 (合計 727 億 8,403 万円)

家計に例えると 給料などに加えて、親からの協力・援助を活用して家計を賄っています。

支出を見ると、食費、医療費・養育費、光熱水費といった生活費が 29 万 4,000 円 (a + b + c)、子どもへの仕送りが 5 万 2,000 円 (d)、町内会費やサークル等の会費が 6 万 2,000 円 (e)、ローンの返済が 8 万 8,000 円 (f) あり、これらを合わせて毎月必要な支出は 49 万 6,000 円になっています。

一方収入を見ると、給料や家賃収入を合わせて 24 万 9,000 円 (① + ②) ありますが、これだけでは毎月の支出金額を賄うことができません。このため、毎月のパート収入 3 万 2,000 円 (③) や親からの協力・援助 28 万 1,000 円 (④) を活用してやりくりをし

ています。なお、毎月の残金と借入金等により、自宅や借家の増改築、家電購入等を行っています。

- 今後の見通しと取り組み -

将来の財源不足に備えて行財政改革を推進

現状では、財源不足を補うような基金の取り崩しは行っていませんが、今後、合併による国からの財政支援措置が終了したあとの財政状況は、大幅な財源不足が生じる見通しとなっています。

本市では、このような財政状況を踏まえ、「市財政運営健全化計画」を策定し、改めて歳入・歳出の両面から行財政改革により、持続可能で自立した財政基盤の確立を目指した取り組みを進めています。

「山口市の台所事情」や「市財政運営健全化計画」など、詳しくは市ウェブサイトに掲載（「山口市 財政」で検索）

平成23年度のごみ処理の現状

平成23年度の実績を基に、市のごみ処理の状況をお伝えします。

問い合わせ 市資源循環推進課(☎0833・941・2173)

市環境政策課(☎0833・941・2180)



ごみの量と処理経費

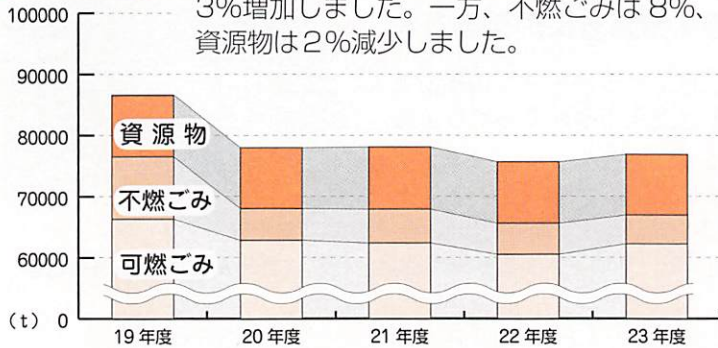
一般家庭、事業所から出されたごみの量は、近年減少傾向でしたが、平成23年度は前年度より1200t増加し、7万7000tでした。これは、

国体や関連事業の開催等で、経済活動が促進された結果と考えられます。

また、ごみの収集や、焼却・中間処理・埋め立てに掛かった経費は、人件費や処理施設建設の減価償却費、起債償還利子を含め29億4千万円でした。

【ごみ処理量】

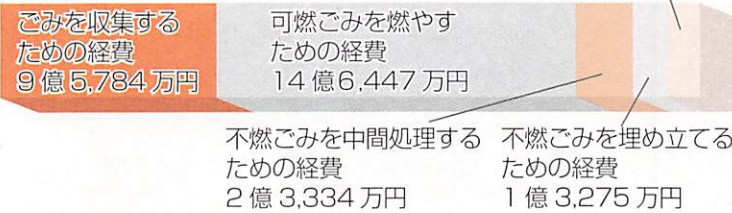
平成23年度は前年度に比べ、可燃ごみは3%増加しました。一方、不燃ごみは8%、資源物は2%減少しました。



【ごみ処理経費】 合計 29億 4,040万円

※平成22年度は30億 3,000万円

資源物の選別・圧縮などを行うための経費
1億 5,200万円



市民1人当たりで見ると…

()内は平成22年度

ごみの量…1日当たり 1,108g (1,092g)

ごみ処理費用…年間で1万 5,100円 (1万 5,500円)

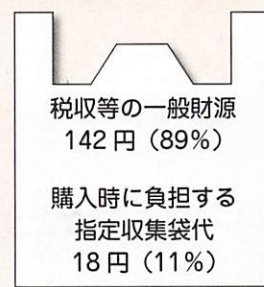


可燃ごみ指定収集袋

可燃ごみ指定収集袋の代金(手数料)は、ごみの収集・処理に掛かる経費の一部を負担いただいているもので、平成23年度実績では、大袋1枚分を収集・処理するのに160円掛かっています。

平成23年度

可燃ごみ指定収集袋(大) 1枚を収集・処理する経費(160円)の財源内訳



不燃物中間処理センター

不燃ごみ・粗大ごみを中間処理し、資源として回収したものは左記の通りです。

●破砕鉄

不燃ごみの破砕・選別処理によって回収し、売却した鉄

回収量 220t 売払金額 744万円

●破砕アルミ

不燃ごみの破砕・選別処理によって回収し、売却したアルミ

回収量 44t 売払金額 397万円

●金属・小型家電製品

金属・小型家電製品として収集、または持ち込まれたものの売却

回収量 1,213t 売払金額 4,200万円



資源物の売り払い収入

皆さんに分別していただいた主な資源物の売却実績は左記の通りです。

種類	ペットボトル	アルミ缶	スチール缶	新聞	雑がみ
種類					
売り払い金額 (売り払い量)	1,815万円 (368 t)	2,766万円 (204 t)	675万円 (200 t)	1,799万円 (2,569 t)	949万円 (1,955 t)

※売却益は、市の財源として活用しています。

今後とも、分別への取り組みにご理解とご協力をお願いします。

山口市のごみ こうして処理しています

右ページの処理にあたり、市では、ごみを可燃ごみ（燃やせるごみ）、不燃ごみ（燃やせないごみ）、金属・小型家電製品、粗大ごみ、資源物、有害ごみの6区分に大別しています。これらを主に下記の3施設で、各区分に応じた形で資源化し、最終的に残ったものを埋め立てています。

●ごみの種類

可燃ごみ
62,275t

不燃ごみ
3,390t

金属・小型家電製品
1,213t

粗大ごみ
94t

資源物
9,837t

有害ごみ
112t

各地域の回収施設などを經由、もしくは、直接持ち込み（持込可能地域にお住まいの場合）

●処理方法および施設

焼却処理
清掃工場

破碎・選別処理
不燃物中間処理センター

選別・圧縮処理
リサイクルプラザ

各地域等の拠点回収ボックス

●処理後の状況

セメント原料化

コンクリートブロック、U字溝などに生まれ変わります。

埋め立て

神田一般廃棄物最終処分場の様子

【一般廃棄物最終処分場の場所】
▽神田 [大内] ▽鍛冶畑 [小郡] ▽青江 [秋穂] ▽岡山 [阿知須] ▽阿東 [阿東]
※一部施設で埋立可能容量が残り少なくなってきたため、嘉川地域で処分場の整備に向けた取り組みを進めています。

こちらを埋めています

【不燃物残さ】
これ以上資源化できない不燃物を粉碎したものを埋め立てます。

資源化（売却など）

アルミ缶、スチール缶、びん（3種類）、ペットボトル、新聞、雑がみ、破碎アルミおよび鉄、金属・小型家電 など
資源として回収し、売却します。
（各資源物の売却実績は右ページ参照）

無害化処理・資源化

乾電池、蛍光管、スプレー缶 など
無害化のため、高温で溶かし、砂状の溶融スラグにします。道路の材料や鉄筋などに再利用します。

溶融スラグ

※阿知須地域の可燃ごみ、不燃ごみは、現在、宇部市に処理委託しています。（分別方法等が異なる場合があります。）
※持ち込みから処理までの時差などの理由により、処理前後の数値が一致していない場合があります。

市では、ごみの減量について皆様のご協力をいただきながら、環境に配慮した適正な処理を通して、今後も可能な限り、ごみの資源化に努めていきます。

市政トピックス

「平成24年第7回市議会定例会」を開催

12月3日～20日の間、「平成24年第7回市議会定例会」を開催しました。

市長は、時間外窓口の開設、山口市選挙管理委員会事務局の



定例会の様子

移転、韓国・公州市との国際交流、中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練、南消防署秋穂出張所訓練塔の整備、企業立地、「有近家住宅」の重要文化財の指定、移動市長室について市政の概況を報告しました。

また、市長から平成24年度山口市一般会計補正予算や住居表示の実施

教育委員会委員長が選出されました

12月27日、市教育委員会臨時会で横山洋之氏が教育委員会委員長に選出されました。任期は、平成25年12月22日までです。

教育委員会は、教育行政の安定性や中立性の確保を目的とした、教育行政の方針などの重要事項を決定する合議制の機関です。山口市教育委員会は7

に伴う関係条例の整理に関する条例、指定管理者の指定について、教育委員会の委員の任命についてなど計46議案と諮問4件が、議員・委員会から「山口市元気いきいき条例」など5議案が上程されました。審議の結果、すべて原案どおり可決されました。なお、議案第8号山口市立保育所設置および管理条例の一部を改正する条例については修正案が提出されましたが、否決されました。

また、このたびの議会では、第6回臨時会で上程された平成23年度一般・特別会計決算の計14議案も認定されました。

市議会事務局

(☎0833・934・28054)

人の委員で構成され、委員は市長が議会の同意を得て任命しています。

市教育総務課

(☎0833・034・280509)



横山委員長

田中陽子選手に山口市スポーツ特別表彰を贈りました

■問い合わせ 市生涯学習・スポーツ振興課 (☎083-934-2912)

山口市スポーツ特別表彰とは、スポーツで顕著な業績を収め（国際大会で3位以内）、広く市民に感動や希望を与えた方に贈る賞です。この度、昨年の夏に開催された「FIFA U-20女子ワールドカップ」で銅メダル（第3位）の成績を収められた小郡出身の田中陽子選手が、1月13日に市長を表敬訪問されたことに合わせて表彰したものです。市長は、賞状や記念品などを授与したあと「オリンピックやワールドカップで活躍することを期待しています」と激励し、田中選手は「頑張って代表入ります」と述べました。



表紙にも登場 サッカークリニックで交流

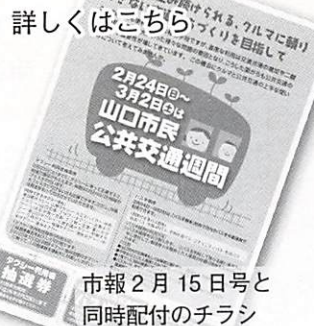
表紙の写真は、受賞後、山口きらら博記念公園で開催された「JFA ガールズサッカーフェスティバル2012 山口 in きらら」に、参加された様子です。田中選手は、女子小学生と一緒にミニゲームをするなど楽しんでいました。小学生たちも、とてもうれしそうな表情を浮かべていました。

今後の抱負は、「なでしこに入る」ことです。





あなたから利用を始めましょう！ みんなの公共交通！



市では、公共交通とふれあい、親しみを持って利用していただくためのきっかけづくりとして「市民公共交通週間」を設定しています。期間中のイベントや取り組みへの参加を通じて、公共交通の便利さを体験してみましょう。

■問い合わせ 市交通政策課 (☎ 083-934-2729)

2/24 家族で公共交通を使ってご来場ください (日) 山口市公共交通ふれあいフェスタ

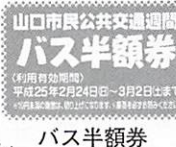
公共交通を利用して会場に行くとかかるかも！
チラシに記載のバス半額券を利用し、9:30～11:30に下図のバス停で降車すると抽選券をお渡しします。
※2月23日(土)までにタクシーを利用された場合も、抽選で賞品を進呈します。

- 時間 10時～15時
- 場所 市中央公園(山口情報芸術センター前)
- イベント内容
 - ・ビンゴゲーム大会(14時から) 賞品あり
 - ・交通事業者のブース
 - ・子どもバス運転体験
 - ・ミニSL乗車体験
 - ・お絵かきバス など
 - ・飲食・物販コーナー



3/1 意外に便利な公共交通で移動しませんが (金) 市内一斉ゾーマイカーデー

チラシのバス半額券を使おう！
公共交通ふれあいフェスタへの来場等で鉄道やバスをご利用いただき、思っていたよりも公共交通が便利と感じていただけたなら、この日もマイカーを使わない日に見ませんか。



自転車と組み合わせでエコと健康を両立しよう！

【サイクル・アンド・ライド】
バス停までの移動手段で公共交通の利用をためらっている方、チラシには、近くに自転車の駐輪が可能なバス停も掲載しています。この機会に、利用を始めてみませんか。

多くの皆さんにご利用いただくことで、公共交通はますます便利になっていきます。

とくがみね ぐるっと再発見！

近隣自治体と広報紙で情報を交換しています。

宇部市

**ときわ公園
フォトコンテスト作品募集**



四季折々のときわ公園の魅力を表した写真を募集中です。グランプリの賞金30万円をはじめ、賞を多数用意しています。
ときわ公園で飛び切りの一枚を撮影し、ぜひ応募ください。
■応募方法 写真と応募票を郵送が持参
■応募期限 11月30日(土) 必着
※詳細は宇部市ウェブサイトの募集要項でご確認ください

ときわ公園 フォトコンテスト

■問い合わせ 常盤公園活性化推進室 (☎ 0836-54-0551)

防府市

**「節分鬼まつり
第8回 鍋・1グランプリ」開催**



このイベントは、各参加団体が趣向を凝らしたオリジナル鍋を販売し、来場者の箸の投票により「ナンバー1の鍋」を決定するものです。
鍋料理等を堪能し、寒い季節に心も体も温まる1日を過ごせます。ぜひご来場ください。
■日時 2月3日(日) 11時～14時
■場所 防府市天神町銀座商店街およびルルサス防府(防府市栄町一丁目5-1)
■問い合わせ 防府商工会議所 (☎ 0835-22-4352)


わがまちで ぐるっと再発見！

市内の魅力を紹介します。

宇部市

山口市

**みんなでわいわい！
とくがみね 十種ヶ峰スキー場で雪遊び**



阿東にある十種ヶ峰は、別名「長門富士」と呼ばれ、登山、キャンプ、そして冬は、本州最西端のスキー場として多くの人でにぎわいます。
スキー場は、初級から上級までのコースの他にそり専用コースがあり、そり専用コースでは、雪が少ない時でも、子どもも安心して雪遊びが楽しめます。
スキー場の状況は、直接電話、または下記ウェブサイトでも確認できます。
お帰りの際は、近くにある願成就温泉で疲れた体を癒しませんか？毎月第3土日は、バラ風呂(女湯のみ)も楽しめます。
■問い合わせ 十種ヶ峰スキー場 (☎ 083-958-0547)
<http://woodpark.jp/>
願成就温泉 (☎ 083-957-0118)

教育特別講演会

小学校長時代に、保護者・地域ぐるみで、子どもだけで弁当を作る日の取り組みを開始し、全国に広めた講師による講演会です。ぜひお越しください。

日時 3月16日(土)12時30分～15時

場所 市小郡ふれあいセンター(小郡下郷1440-1)

演題 『弁当の日』と子育て～学校と家庭と地域の連携～

講師 竹下和男氏(子どもがつくる『弁当の日』提唱者)

定員 500人(先着順、申込不要)

料金 無料(手話通訳・要約筆記有)

市消費生活相談員募集

市消費生活センターでは、消費生活に関する相談業務を行う相談員を募集します。

任用期間 4月1日から1年間

● 山口総合支所	〒753・8650	亀山町2-1	☎0833・9222・4111
● 小郡総合支所	〒754・8511	小郡下郷609-1	☎0833・9773・2411
● 秋穂総合支所	〒754・1192	秋穂東6570	☎0833・9844・2121
● 阿知須総合支所	〒754・1292	阿知須2743	☎0836・654111
● 徳地総合支所	〒747・0292	徳地堀1744	☎0835・521111
● 阿東総合支所	〒759・1512	阿東徳佐中3417-2	☎0833・9566・0111

応募資格(すべてを満たす方)

消費生活専門相談員、消費生活アドバイザー、消費生活コンサルタントのいずれかの資格を有する方/普通自動車免許を有する方/パソコンの基本操作ができる方

募集人数 1人

勤務場所 市消費生活センター

報酬額 月額15万5300円(別途通勤手当有)

※応募方法や勤務条件等、詳しくは、要問い合わせ

申込 2月20日(水)までに、市消費生活センター(☎0833・934・2020)

小中学校補助教員と学校図書館指導員を募集

平成25年度採用の小中学校補助教員と学校図書館指導員を募集します。採用は面談等により、登録者の中から必要に応じて行います。

登録期間 2月1日(金)～28日(木)

※登録書は同課、または山口を除く各総合支所総務課に備え付け(市ウェブサイトに表紙参照)からも入手可

市教育委員会 嘱託職員を募集

4月1日付け採用の嘱託職員を募集しています。

募集職種(採用予定人数) および採用条件

- ・特別支援教育推進専門員(1人) : 特別支援教育の実務経験者
- ・適応指導教室相談員(2人) : 小学校または中学校教諭免許取得者
- ・情報教育専門員・指導員(各1人) : システムアドミニストレータの有資格者、SE業務経験者、または、これらと同等程度の知識・経験を有し、情報処理全般に精通している者

申込 市販の履歴書に必要事項を記入し、有資格者は免許状の写しを添えて、直接または郵送で、学校教育課(中央五丁目14・22 ☎0833・934・2060)

※面接日時については、後日通知

市上下水道事業 料金徴収事務等の委託

水道料金等徴収事務・窓口事務・水道メーター等検針事務などの業務を委託します。詳しくは、お問い合わせください。

業務内容 実施要領等を参照

※実施要領等は市ウェブサイト(表紙参照)から入手可

申込 2月22日(金)までに、市上下水道総務課(☎0833・9333・6697)

「山口県読売駅伝 2013」の開催

県内の都市対抗で競つ、山口県読売駅伝は、今大会から、萩市民体育館発(維新百年記念公園陸上競技場着(8区間66・6km))にコースが変更され、初めて市内を走ります。奮起する選手に声援をお願いします。

また、当日は、コース周辺の混雑が予想されます。選手が安心して走れるよう、ご理解とご協力をお願いします。

うまい話にはご用心を 投資を目的とした詐欺が 横行しています

■手口は千差万別です

最近では「太陽光発電」「iPS細胞」など、テレビやラジオでよく聞く、いかにもありそうな架空のもうけ話を持ちかけるケースもあります。

■こんなやりとりは詐欺を疑いましょう

・支払方法が宅配便やレターパック

書留郵便以外の方法での送金は違法です。

・追加の費用を要求される

手続きの不備による申込期限の延長、名義変更など、納得してしまいそうな理由です。

一呼吸おいて考えてみてください

- 本当にもうかる話なら、人には教えませんよね
- 聞いたこともない複数の会社から、同時期に封書が届いたり電話がかかってくるって怪しいですよ

■問い合わせ

市消費生活センター (☎083-934-7171)
山口警察署 (☎083-924-0110)
山口南警察署 (☎083-972-0110)

**阿知須のひなもんまつり
&ぶち街角ぎやらりー**
阿知須に春を呼ぶ「ひなもん」を、
たっぷりとお楽しみするイベントです。

山口陸上競技協会事務局

(☎0833・9200・9125)

■**期日** 2月17日(日)
■**通過コース・先頭通過予定時刻**
県道28号線を南下し、国道9号線から
県道204号線を走行します。
・真長田郵便局前(美祿市)：11時47分
・前畑公民館前(小郡)：12時6分
・維新百年記念公園陸上競技場(山口)
：12時32分

**阿知須「いぐらの館」
ひなもん期間中の催し**

【ひなもん展示】

■**日時** 2月7日(木)～11日(月・祝)
10時～16時 ※期間後の15日(金)
～3月3日(日)も展示

■**日時** 2月7日(木)～11日(月・祝)
9時30分～15時30分
■**場所** 阿知須商店街、いぐら造りの
街並周辺約30力所 ※約5千点展示
■**阿知須のひなもんまつり&ぶち
街角ぎやらりー実行委員会**(山
口県中央商工会阿知須支所内 ☎
0836・65・2129)

仁保自治会では、郷土愛を育み、住
みよい地域づくりを進めるとともに、
仁保の地を離れた方にも「ふるさと仁
保」への思いを巡らせてもらおうと、
仁保今昔写真集を発刊しました。
大変貴重な写真も掲載していますの
で、ぜひお買い求めください。
■**仕様** A4版80ページ(写真248枚)
■**内容** 明治から現在までの地域の移
り変わりの様子(学校、施設や建物、
当時の暮らしや風物詩等)
■**販売場所** 仁保地域交流センター、
道の駅仁保の郷など(郵送も可能)
■**価格** 500円(税込み、送料別)
■**申込** 仁保自治会(仁保地域交流
センター内 ☎0833・929・
0125)

仁保今昔写真集の発刊

■**池坊いけばな「二花展」**
■**日時** 2月7日(木)～11日(月・祝)
10時～16時
■**「ひなもん&筆コンサート」**
■**日時** 2月10日(日) 11時～12時、
13時30分～14時30分
■**いづれも**
■**入館料** 無料
■**所** 阿知須いぐらの館(阿知
須3425 ☎0836・65・
2403)
※2月5日(火)を休館し、7日(木)
の休館日は開館

ビジネスセミナー開催

中小事業経営者、マーケット創造に
取り組みたい担当者などを主な対象と
して、自社の商品やサービスを利用す
る顧客を創っていくためのヒントとな
るビジネスセミナーを開催します。

■**日時** 3月6日(水) 13時～17時
■**場所** サンフレッシュ山口(湯田温
泉五丁目5・22)

■**テーマ** 「自社のマーケットを福岡
に創る」

■**定員** 30人(多数の場合は抽選)

■**受講料** 無料

■**申込** 2月28日(木)までに、郵
送、FAX、Eメールのいずれ
かで、市商工振興課(☎083
・934・2812)☎083・
934・2650

☐ shoko@city.yamaguchi.lg.jp

山口市建国記念の日 奉祝大会

■**期日** 2月11日(月・祝)

■**時間・内容・場所** 10時から…行進
(亀山公園ふれあい広場出発)

※小雨決行/11時から…祝賀式典、太
鼓演奏、もち配り等(市民会館)

■**申込** 山口市建国記念の日奉祝会原
田さん(☎083・927・
0663)

行こうかな？その時行けるスキー場



「スキー場に行きたいけど早起きしない。」そんな心配はご無用。
 今回のちよい旅は、のんびり出かけても楽しめる十種ヶ峰スキー場をご紹介します。
 ■問い合わせ 市広報広聴課 (☎ 083-934-2753)

お父さんにも朗報！

朝目覚めると、雪が積もっている。「子どもとスキー場で遊びたい。でも、もうお昼前だし、やめとくか。」なんて、良くある光景ですが、そんな時でも余裕をもって遊びに行けるスキー場が市内にはありますよ！

家族連れに穴場のスキー場

取材の数日前、市街地でうっすらと降雪。雪が積もっているか心配しながら、十種ヶ峰スキー場に向かいました。近づくにつれ雪深くなり慎重に運転しましたが、市街地から1時間弱で到着できました。スキー場には沢山の雪が積もっており、家族連れが目立ちました。広島方面へ行くなら早起きして行かなければなりません。十種ヶ峰スキー場はむしろ、のんびり気軽に楽しめるスキー場です。



お父さん
ありがとう！

ゲレンデには、そりやスノーボードで遊ぶ家族連れが多い。そり遊びを卒業したお子さんに、スキーやスノーボードを熱心に教えるお父さんの姿も。



お母さん
楽しいね！

そりコースは少し長めに遊べます

雪が溶け始め、もう遊べないかもしれない。そんな時でも、そりコースは大丈夫！ゲレンデ横で、そりがレンタルできますので、手ぶらで行っても子どもと遊べます。またロッジには座敷もありますので、小さな子どもが居ても安心してくつろげます。

上級者でも満足できるツアーも！



子どもとのそり遊びはお母さんに任せて、本格的に滑りたいというお父さんにお薦めなのがモービルツアー。リフト降り場からスノーモービルに乗ってさらに上まで移動し、延長 1,200 mを一気に滑り降りることができ、天気の良い日は日本海まで一望できる絶景も堪能できます。このツアーは降雪状況にもよりますので、ご利用にあたっては事前に十種ヶ峰スキー場にお問い合わせください。



■十種ヶ峰スキー場
 (☎ 083-958-0547)

十種ヶ峰スキー場



程よい傾斜なので小さな子どもでも遊べちゃう。



ゲレンデが一望できるスキー場の食堂。大盛りカレーもこのボリューム！

たっぷり遊んだ後は温泉へ

お腹いっぱいご飯も食べ、たっぷり遊んで帰るのが遅くなっても、願成就温泉（ぐるっと再発見）11ページ参照）に行つて疲れを癒すのもいいでしょう。子どもと一緒に、のんびりした週末を過ごしませんか？

「第6回ぼく・わたしのお料理コンクール」入賞作品
野菜たっぷり朝食レシピ～主菜・副菜の部～

すりおろしポテトとほうれん草 &にんじんの豆乳ポタージュ

「朝はパンだけ…」という方に、ぜひおすすめしたい一品です!



材料・分量 (4人分)

- じゃがいも …………… 小1個
- ほうれん草 …………… 40g
- にんじん …………… 40g
- 豆乳 …………… 400ml
- がらスープの素 …… 大さじ1
- 塩 …………… 適量
- こしょう …………… 適量

1人分 95kcal

作り方 [調理時間 約 15分]

- ① じゃがいもは皮をむいて丸ごと水につけておく。ほうれん草をゆでてみじん切りにする。にんじんはみじん切りにして茹でる。
- ② 鍋に豆乳と、がらスープの素を入れて火にかける。
- ③ 鍋が煮立ってきたら、①のにんじんとほうれん草を入れ、一煮立ちさせる。
- ④ 一旦火を止めて、じゃがいもをすりおろし金ですりおろしながら鍋へ入れる。
- ⑤ 再度火にかけて、一煮立ちさせたら火を止めて、塩とこしょうで味つけて完成!

レシピ考案者はこちら!



野菜をいっぱいとれるように、じゃがいもをすりおろしてみたところ、とろみがついて食べやすくなりました。たまたま牛乳を切らしていたので豆乳を使ったら、思ったよりも美味しくて家族もびっくりしていました。

しがももか
白石中1年 志賀桃佳さん

※受賞当時(平成23年12月時点)のものを掲載

栄養士さんのワンポイントアドバイス

ほうれん草の根元の赤い部分には、骨の形成に重要なマンガンと重要な栄養素が豊富に含まれています。甘みもあるので、よく洗って捨てずに使いましょう。
(市管理栄養士 油利奈菜)



■問い合わせ 市健康増進課 (☎ 083 - 921 - 2666)

イベントカレンダー



※開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

毎週木曜は山口・小郡総合支所で
19時まで証明書を発行しています

- ①住民票の写し、住民票記載事項証明、印鑑登録証明書、戸籍謄本・抄本
- ②所得・課税証明書、納税証明書、固定資産に関する証明書など

- ①…市市民課 (☎ 083-934-2771)
- ②…市市民税課 (☎ 083-934-2734)
- ①②…小郡総合支所総合サービス課 (☎ 083-973-8134)

開催日 イベント名(開催地域)
(曜日) 問い合わせ先(電話番号)

小企画展「土鈴と箸置き」展
(～11日) (小郡)
市小郡文化資料館
(☎ 083-973-7071)

企画展Ⅱ「中世の父・謙助」
(～3月24日) (湯田)
中原中也記念館
(☎ 083-932-6430)

スコピックメジャー
scopic measure # 15
ライゾマティクス新作インス
タレーション「pulse(パルス)
3.0」(～3月24日) (白石)
山口情報芸術センター
(☎ 083-901-2222)

平成24年度青少年育成者
フォーラム (名田島)
市社会教育課 (☎ 083-934-2866)

第32回あとう雪まつり
& 歩くスキー講習会 (阿東)
阿東地域交流センター
(☎ 083-956-0116)

市民ギャラリー「yawaColor
写真展 ミックスジュース～色ど
りレシピ～」(～11日) (大殿)
市菜香亭 (☎ 083-934-3312)

阿知須のひなもんまつり&ぶ
ち街角ぎやらりー(～11日)
(阿知須)
実行委員会 (☎ 0836-65-2129)



【いぐらの館 関連イベント】
・ひなもん展示
・池坊いけばなミニ花展
・ひなもん&箏コンサート(10
日のみ)
阿知須「いぐらの館」
(☎ 0836-65-2403)

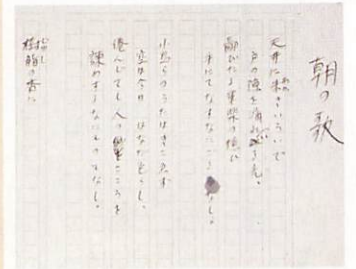
市民ロードレース大会
(秋穂二島)
市生涯学習・スポーツ振興課
(☎ 083-934-2874)



17
(日)

山口県読売駅伝 2013
(小郡～吉敷)
山口陸上競技協会事務局
(☎ 083-920-6125)

常設テーマ展示「中世の“うた”」
(～8月25日) (湯田)
中原中也記念館
(☎ 083-932-6430)



市美術展覧会(～3月3日)
(白石)
市文化政策課
(☎ 083-934-2717)

21
(木)

23
(土)



24
(日)

市公共交通ふれあいフェスタ
(白石)
市交通政策課 (☎ 083-934-2729)

3/1
(金)

市内一斉ノーマイカーデー
(全域)
市交通政策課 (☎ 083-934-2729)

2
(土)

7
(木)

11
(月・祝)

山口市長 渡辺純心

若さというものは、それだけで大きな力を持ち、無限の可能性を秘めています。新成人の皆さんには、失敗を恐れず、チャレンジ精神で、それぞれの舞台で輝きを放てるよう、歩を進めてもらいたいと思います。また、少子高齢化、人口減少社会に直面していますが、住みよい山口のために、皆さんのパワーとエネルギーが何より必要です。若き力で愛すべき故郷やまぐちを大いに盛り上げていただくことを期待しています。



あしたへ
トライ
成人式を迎えて

暦のうえでは、立春を迎える頃ですが、まだまだ寒さ厳しい日が続いています。体調管理には気を付けていただきたいと思います。さて、1月13日に成人式を開催し、約2300人の皆さんが新成人として、新たな門出を迎えられました。心からお祝いを申し上げます。昨年は、ロンドン五輪やワールドカップなど世界の大舞台で、卓球の石川佳純選手やクライミングの小田桃花選手、サッカーの田中陽子選手など、多くの本市出身の若い選手が活躍をされました。このことは、地元を誇れる者にとって、大きな誇りとなり、また、励みにもなりました。

この広報紙は再生紙を使用しています。
使い終わったら、「新聞紙」として
古紙類の分別収集に出しましょう。

市報やまぐち 2月1日号

発行 山口市 〒753-8650 山口市龜山町2-1

編集 総合政策部広報広聴課 ☎ 083-922-4111 (代表) / 印刷 株式会社マルニ